

平成 27 年 7 月 30 日

関係各位

平面から立体へ！ 「折り紙のふしぎ展」開催！！

伝統文化の交流プラザ「有田館」(佐賀県有田町)では、8月1日(土)～8月31日(月)の期間、「折り紙のふしぎ展」を開催します。

7世紀初めに、大陸から紙の製法が日本に伝えられた後、日本人の工夫によって薄くて丈夫な「和紙」が生み出されます。さまざまな使い方をされていく中で、紙を折ることを楽しむ「折り紙」が一般的になったのは江戸時代で、その後、明治以降、幼稚園・小学校の教育にも取り入れられ、日本中に広がります。近年、折り紙の芸術的側面が再評価され、昔にはなかった複雑で優れた作品が生み出され、新しい折り方も考案され続けています。また、日本の「折り紙」は世界に浸透しており、欧米はじめ多くの国で「origami」という言葉が通用するまでになっています。

この企画展では、有田町在住の馬場峻(19)さん製作の折り紙を約50点展示いたします。恐竜や動物など、1枚の紙とは思えないすばらしい作品となっております。また、有田らしい白磁シートによる焼き物の折り鶴も併せて展示いたします。

平面から立体へ！今年の夏休みは、不思議な折り紙の世界を親子で楽しんでみてはいかがでしょうか！

□ところ： 伝統文化の交流プラザ「有田館」(有田町幸平1-1-1)

□開催期間： 8月1日(土)～8月31日(月)

□販売は致しません。展示のみとなります。



【お問い合わせ】

伝統文化の交流プラザ 有田館

TEL:0955-41-1300 FAX:0955-41-1301

ありたさんぽ <http://www.arita.jp/>